BBL（レベル4以上）の取り組み方

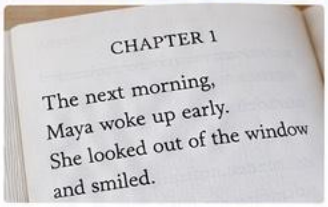
お手本の音声をよく聞いて、リズム・イントネーション・音のつながりまでまねして、
完全コピーで読めるようになりましょう。



Read
Think
Mimic
Repeat

Better Readers,
A Wider World.

1 黙読する（内容を考えながら）



- ☐ 音源は使わずに、まず自分で読みます。
- ☐ 誰が?何をした?どんな話?を考えながら、内容をつかみましょう。
- ☐ 意味の塊ごとに、どのようにイントネーションがつくかを意識して読み進めましょう。
- ☐ 分からない単語があっても、前後から意味を考えて読み進めましょう。

2 単語を確認して単語ノートを作る



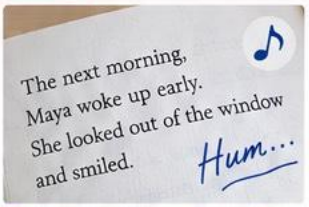
- ☐ 意味が分からない単語や、読み方に自信がない単語を調べて確認しましょう。
- ☐ 単語ノートを作り、意味や例文など必要な情報を書いておきましょう。
- ☐ この単語ノートは、後から見直せるようにしておくと役立ちます。

3 音源を聞く（よく聞いてまねる準備）



- ☐ 英文を見ながら音源を聞き、どこが高くて長いか、どこが低くて短いか、どこで音がつながっているかに注意して聞きましょう。
- ☐ 意味の塊ごとにイントネーションがあることを意識して聞きましょう。
- ☐ 最初は、声に出さずに聞くだけでも効果があります。

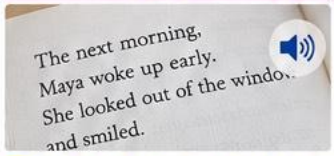
4 ハミングでまねる



- ☐ まずはハミングで、音の高低・長さ・リズム・イントネーションをまねましょう。
- ☐ ハミングは、途中で息を切らさず、スムーズにつなげることが大切です。
- ☐ 言いにくいところは、テンポを落としてよいですが、リズムとイントネーションはできるだけお手本のままにまねましょう。
- ☐ うまくまねできるまで、何度でも繰り返しましょう。

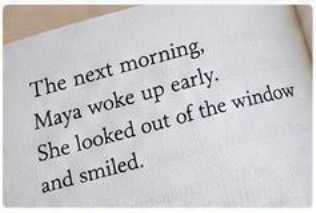
5 リピートする（まねして言う）

4秒ルール
音源は1回に4秒以内で止めます。
4秒を超える場合は、意味の塊ごとに区切って止めてからリピートしましょう。



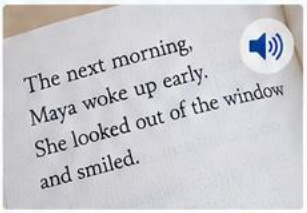
- ☐ 音源を聞いたあと、同じようにまねして言いましょう。
- ☐ 4秒ルールを守り、短い部分に区切ってリピートします。
- ☐ 言いにくいところは、テンポを落として練習してもかまいません。
- ☐ できるだけ、お手本と同じリズム・イントネーションで言うことを意識しましょう。

6 1人で読む（音源なしで）



- ☐ 音源を止めて、自分だけで読んでみましょう。
- ☐ 意味を考えながら、お手本のリズム・イントネーションで読めているかを意識しましょう。
- ☐ 言いにくいところは、テンポを落としてよいですが、リズムとイントネーションはそのまま保ちましょう。
- ☐ ただ読めればよいのではなく、内容を考えながら、英語らしく読めているかを意識しましょう。

7 オーバーラッピング（音源と一緒に読む）



- ☐ 音源と同じタイミングで読みます。
- ☐ 必要な音を落としていないか、自分だけ遅れていないかを確認しながら読みましょう。
- ☐ 音を無理に飛ばさず、音源に合わせて自然につながるように読みましょう。
- ☐ 言いにくいところは、テンポを落としてもよいですが、リズムとイントネーションはできるだけお手本と同じにします。
- ☐ うまくできるまで繰り返しましょう。

8 動画を撮って自分で確認する（提出前に）



- ☐ 宿題として提出する動画を撮ったら、必ず自分で見て確認しましょう。
- ☐ 客観的に見ることで、自分の読み方のくせや改善点がよく分かります。
- ☐ リズム・イントネーション・音のつながりが、お手本に近いかをチェックします。
- ☐ 「これでいいか?」を自分で判断してから提出しましょう。

再生速度を使って練習しよう

× 0.5	×0.5（ゆっくり）
✓ 0.75	×0.75（ややゆっくり）
1.0	×1.0（普通の速度）

- ☐ 最初は再生速度を落として練習しましょう。
- ☐ 慣れてきたら、少しずつ普通の速度に上げていきます。
- ☐ 速度を落としても、リズムとイントネーションは変えずにまねしましょう。
- ☐ 普通の速度でもスムーズに言えるようになるまで繰り返しましょう。

読んだ回数を記録する



- ☐ 宿題の各範囲の最後のページに、1回読むごとに「正」の字を書いて、読んだ回数を記録しましょう。
- ☐ ページ数が多いので、決められた範囲ごとに取り組みましょう。
- ☐ 読んだ回数は、自分のがんばりの記録です。続けることで上達していきます。

最終チェック（提出前に）

- ☐ 内容を理解して読んでいる
- ☐ 必要な音を落としていない
- ☐ 意味の塊ごとにイントネーションがある
- ☐ リズムが自然で、スムーズにつながっている
- ☐ お手本と同じように読めている
- ☐ 動画で確認して、これでよいと判断できる

Same Words.
Deeper Understanding.
A Wider World.